

広報

Rikubetsu Town

りくべつ

Public Information

No.686

2018

5

平成30年



～今月の表紙～

30年の歴史に幕

第30回日産カップオールジャパンパッチ選手権
大会in陸別（4月15日）

- ◇ 第30回日産カップオールジャパンパッチ選手権大会in陸別
- ◇ りくべつチャレンジ・プロジェクト中間報告
- ◇ 平成29年度 下半期の財政状況

ファイナル

第30回 日産カップ オールジャパン パッチ選手権大会 in 陸別

～有終の美、最後のパッチ選手権大会～



大会最後の決勝戦となる
名人位決定戦は、昨年名人
位の西川学さん（神奈川県）
と、片寄幸二さん（音更町）
が対戦。片寄さんが序盤か
らリードを広げましたが、
後半で西川さんが逆転し、
そのまま勝利！昨年に続き
名人位を勝ち取り、2連覇
を達成しました。

最後の決戦

**西川 学 名人（神奈川県）が
2連覇達成!!**

第30代

名人位	西川 学	さん	(神奈川県)
師範位	片寄 幸二	さん	(音更町)
師範代	荒木 透	さん	(幕別町)
師範代心得	川野 晃	さん	(陸別町)



「りくべつ冬」は、町ホームページ・
YouTubeで公開中です。

陸別町HP

[https://www.rikubetsu.jp/
shokai/movie/riku_winter/](https://www.rikubetsu.jp/shokai/movie/riku_winter/)

You Tube

[https://youtu.be/
AFFeam78QdrE](https://youtu.be/AFFeam78QdrE)



作に続き西田藍さんをインキャストに迎え、しばれフェスティバルに参加してタオル回し選手権に出場したり、銀河の森天文台、関寛斎資料館なども紹介。町民と触れあいながら「人が温かい」「寒さは宝物」といった感想を語りました。

陸別の魅力を発信する
新たな試みとして平成28
年度に製作された「りく
べつ夏」に続く、PRショー
トムービー第2弾「りく
べつ冬」が完成しました。
陸別に住む人々とのふれ
あいや体験を通じて陸別
町の魅力を伝えるPRショー
トムービーというコンセプ
トはそのままに、日本一
寒い「冬」の陸別町を

「アバランチ」完成
陸別町マジックマービー第2弾

陸別の魅力を発信する



陸別保育所 入所式（4月6日）



陸別小学校 入学式（4月9日）



陸別中学校 入学式(4月9日)

4月6日に陸別保育所で入所式、4月9日に陸別小学校・陸別中学校で入学式が行われ、保育所22名（ひと組8名、うさぎ組14名）、

小学校23名、中学校13名の新入生が、保護者や先輩たちの見守る中、たくさんの夢と希望を胸に門をくぐりました。

A black and white line drawing of a young boy wearing a winter coat, a hat with a pom-pom, and snow boots. He is standing next to a small dog and looking towards the camera. Behind them is a tree with snow on its branches.

「入所・ご入学
おめでとうござります」



4月12日 昨年度まで英語指導助手として活躍していたモハマド・フセインさんの後任として、新しくミンシエン・リーサン（23歳、愛称・ビル）が着任されました。ビルさんは出生は台湾で、カナダ国ブリティッシュコロンビア州バーナビー市の出身、大学はカナダのサイモン・フレーザー大学を卒業。趣味はアニメにPCゲームです。これからも抱負について「日本の色々な所を探訪したい」「陸別を知らない人に、ソーシャルメディアなどで陸別を世界中に広めていきたい」と語りました。

今後は、陸別中学校での授業を中心に小学校や保育所、町民向けの英語教室などでも活動する予定です。

ミンシエン・リーさん 着任

児童扶養手当・特別児童扶養手当について

両手当は、支給を受けようとする人が申請し、北海道で認定されないと受給できません。該当すると思う人は町民課で手続きをしてください。住所変更などの場合も手続きが必要です。

現況届・所得状況届の提出は8月です。提出書類は個別に送付します。

児童扶養手当

■ 支給対象（所得制限があります）

何らかの理由で、父または母と生計を同じくしていない児童を養育している場合や、父または母の身心に障害がある場合に、その児童を養育している家庭に対して、児童が18歳に達した年度末まで支給されます。（児童が政令で定める障害の状態にあるときは20歳に達するまで）

《次の場合は支給されません》

- ①児童が施設に入所している。
- ②父、母、養育者もしくは児童が公的年金を受けることができる。
- ③児童が公的年金の加算対象となっている。など

■ 手当月額

児童数	全額支給	一部支給
1人	42,500円	42,490円～10,030円
2人	10,040円加算	10,030円～5,020円
3人以上	6,020円加算	6,010円～3,010円

特別児童扶養手当

■ 支給対象（所得制限があります）

国内に住所があり、精神または身体に中度以上の障害がある20歳未満の児童を監護している父または母、もしくは父母に代わって養育している人に支給されます。

《次の場合は支給されません》

- ①児童が児童福祉施設などに入所している。
- ②児童が障害を理由とする公的年金を受けることができる。

■ 手当月額

1級（重度）	51,450円
2級（中度）	34,270円

お問い合わせ

町民課 戸籍住民担当

☎ 27-2141 内線112

りくべつチャレンジ・プロジェクト中間報告

平成23年7月より、陸別町の地域資源を活用して、地域の活性化を図るために、『りくべつチャレンジ・プロジェクト』を発足させ、調査研究等を行っております。平成29年度までのプロジェクト進捗状況と平成30年度の事業計画をご報告します。

りくべつチャレンジ・プロジェクト概要

〈目的〉 陸別町の地域資源（生乳・木材・水等）を活用した事業開発と雇用の創出を図るために調査研究を行う。

〈調査研究内容〉 ①水（ミネラルウォーター）の販売と備蓄用水に係る調査研究 ②木炭の製造と炭窯に係る調査研究 ③薬用植物の栽培調査研究 ④加工センターの利活用と生乳を活用した製品化・販売に係る調査研究 ⑤その他特産品開発 ⑥町外者等の人材誘致（総務省地域おこし協力隊採用と指導助言）

① 水（ミネラルウォーター）の販売と備蓄用水に係る調査研究

- 平成24年度から平成29年度までに、500mlの「陸別百恋水」135,000本を委託製造し、陸別町のPR活動と町内外に販売してまいりました。平成28年度の製造分は、平成29年9月に販売・配布を完了しております。現在は、平成29年度製造分を配布中です。
- 平成30年度は、22,800本を製造し、引き続きPRと販売強化を図っておりますが、製造単価の上昇により、平成30年4月より希望販売価格を100円から110円に引き上げいたしました。

② 木炭の製造と炭窯に係る調査研究

- 平成23年度から平成29年度までに、雑木とトドマツを原木として計15回の木炭製造を実施しました。
- 平成25年度まで木炭製造事業の可能性調査を実施しましたが、木炭の用途別の製造量とコスト面から様々な課題があること、現在の移動式炭窯の改良・再設計には多額の費用が掛かることが分かりました。
- 平成26年度からは、既存の移動式炭化炉（炭窯）を利用し、商工会木炭開発研究会と連携して年間に1～3回程度の木炭製造を行いました。また、平成27年度からは、製造した木炭を燃料用として町民の希望者に還元配布しております。
- 平成30年度も、既存の炭窯が利用できる間は、所有するトドマツ材を使用して、試験製造と町民希望者への還元配布を継続してまいります。

③ 薬用植物の栽培調査研究

- 平成26年度より国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センター北海道研究部の指導・協力の下に、陸別町の寒冷な気候に適合する薬用植物の試験研究栽培を行っています。主な栽培品目は、①カンゾウ（甘草）②キキョウ（桔梗）③キバナオウギ（黄花黄耆）④シャクヤク（芍藥）⑤オオブカトウキ（大深当帰）⑥センキュウ（川芎）⑦オタネニンジン（人参、朝鮮人参）⑧ダイオウ（大黃）⑨ブシ（附子）⑩カノコソウ（吉草根）のほか8品目です。
- 平成29年度は、地元有志による陸別薬用植物研究会も発足し、薬用植物栽培の商業化に向けた調査研究を行いました。また、「薬用植物栽培マニュアル2018」を編集いたしました。
- 平成30年度は、研究会を中心に栽培品目の絞り込みと事業化への具体的な調査研究を進めて、商業化の可能性を探ってまいります。

④ 加工センターの利活用と生乳を活用した製品化・販売に係る調査研究、⑤ その他特産品開発

- 農畜産物加工研修センターでは、平成24年度から平成25年度までに10種類の食品製造許可を取得し、一般販売用食品の製造体制が整いました。
- 平成25年度に始まった「りくべつ鹿ジャーキー」の商品化を皮切りに、平成26年度にはエゾ鹿肉を使った各種商品を製造しました。また、生乳加工施設の増設により「りくべつ低温殺菌牛乳」の製造販売を開始しました。
- 平成27年度は、エゾシカ肉の商品化、陸別産品の加工商品等の研究開発など継続した調査を行いました。
- 平成28年度は、陸別産牛乳を活用した特産品「りくべつミルクのおあづけプリン」や「えびすかぼちゃのポタージュスープ」の発売及び薬用植物を活用した薬膳食品の試作品（キキョウキムチ）の製造を行いました。
- 平成29年度は、ふるさと納税促進事業の返礼品として、地元特産品を活用するために、町内事業者の皆さんにご協力いただきました。
- 平成30年度も、特産品の開発と商品化の可能性を追求してまいります。また、ふるさと納税促進事業に活用する特産品づくりも目指してまいります。

⑥ 町外者等の人材誘致（総務省地域おこし協力隊採用と指導助言）

- 平成24年度から進めております地域おこし協力隊の事業は、平成29年度までに、10名を採用し陸別町での地域おこし協力隊の活動を推進してまいりました。このうち、現在活動中の4名（商工観光推進員、新事業支援推進員、酪農支援推進員、産業振興推進員）を除き、2名が、協力隊の任期終了後、陸別町での定住に結びつきました。
- 平成30年度は、不足している隊員2名（商工支援推進員、酪農支援推進員）を継続的に募集し、6名の協力隊体制の確立を目指します。

下半期の財政状況

(平成30年3月31日現在)

についてお知らせします。5月31日までの出納整理期間は含んでいないため、決算額とは異なります。

特 別 会 計

単位：千円

会 計 名	予 算 額	収 入 済 額	収 入 率	支 出 済 額	支 出 率
國民健康保険事業勘定	493,222	374,034	75.83%	368,483	74.71%
国民健康保険直営診療施設勘定	313,203	266,530	85.10%	290,004	92.59%
簡易水道事業	180,747	156,409	86.53%	171,004	94.61%
公共下水道事業	180,288	144,546	80.18%	109,475	60.72%
介護保険事業勘定	309,290	262,151	84.76%	261,795	84.64%
後期高齢者医療	41,818	39,477	94.40%	39,122	93.55%
特 別 会 計 計	1,518,568	1,243,147	81.86%	1,239,883	81.65%
一般会計(再掲)	4,970,240	4,418,646	88.90%	4,298,561	86.49%
(参考) 全会計合計	6,488,808	5,661,793	87.25%	5,538,444	85.35%

基金(貯金)と町債(借金)

単位：千円

基金	5,285,690		町民一人あたり	2,210
町債	5,519,414			2,307

※一般会計・特別会計の合計額

※平成30年3月31日現在 2,392人

「一般会計」・「特別会計」とは？

町の会計は、「一般会計」と「特別会計」に分かれています。「一般会計」はみなさん家庭にあてはめると、食費や光熱水費など、普段の生活の中で基本的に必要なお金と考えることができます。

「特別会計」を家庭でいうと、食費などの普段使うお金とは別に、何か特定の目的に使うお金と考えることができます。

特別会計は、それぞれの市町村が目的ごとに分けて管理しているため、市町村ごとに違いはありますが、一般会計は、全国的に統一されたルールに基づいて集計しているため、比較することによって、それぞれの市町村の台所事情がわかります。

出納整理期間とは？

出納整理期間とは、4月1日から5月31日までの2ヶ月間で、年度終了の3月末までに確定した、債権債務について、現金の未収・未払いの整理を行うための期間です。

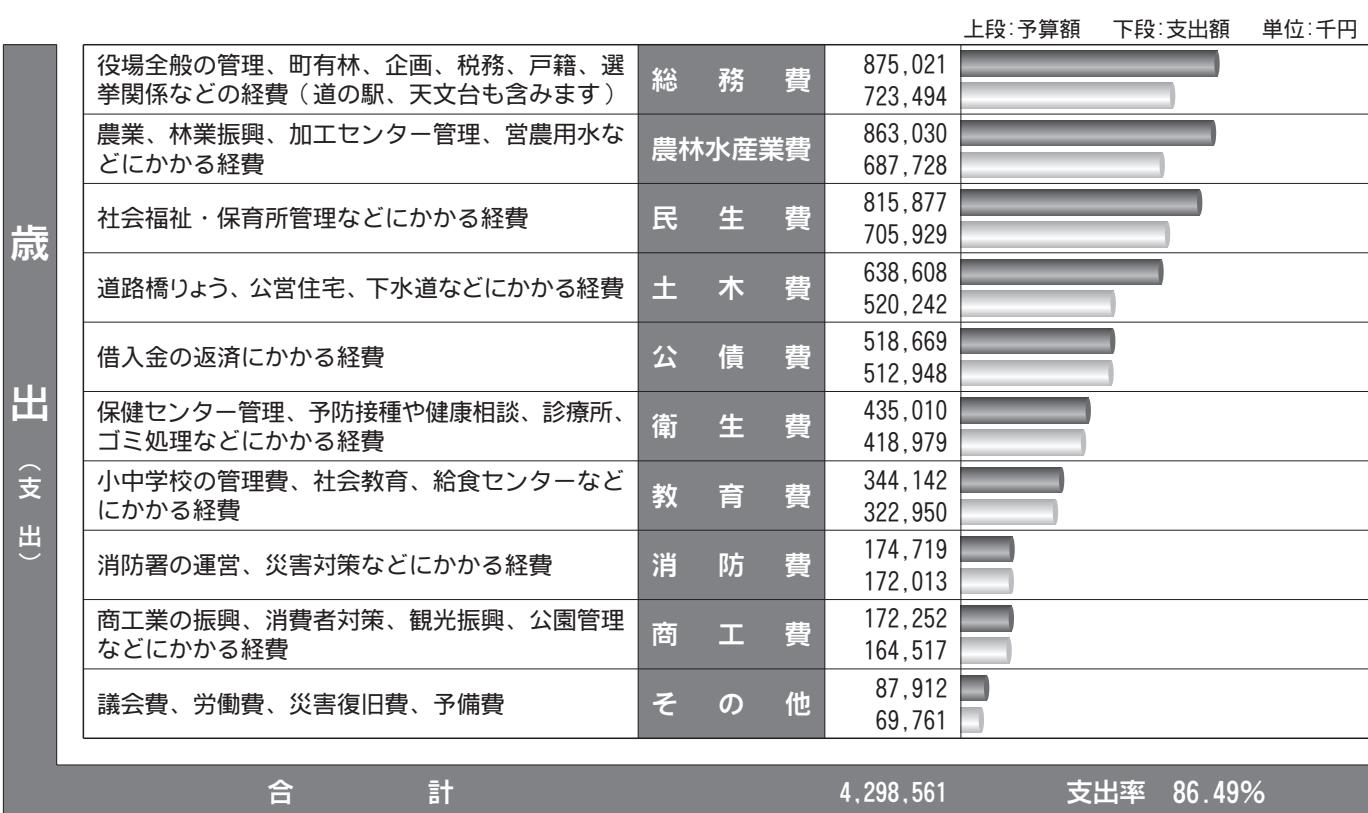
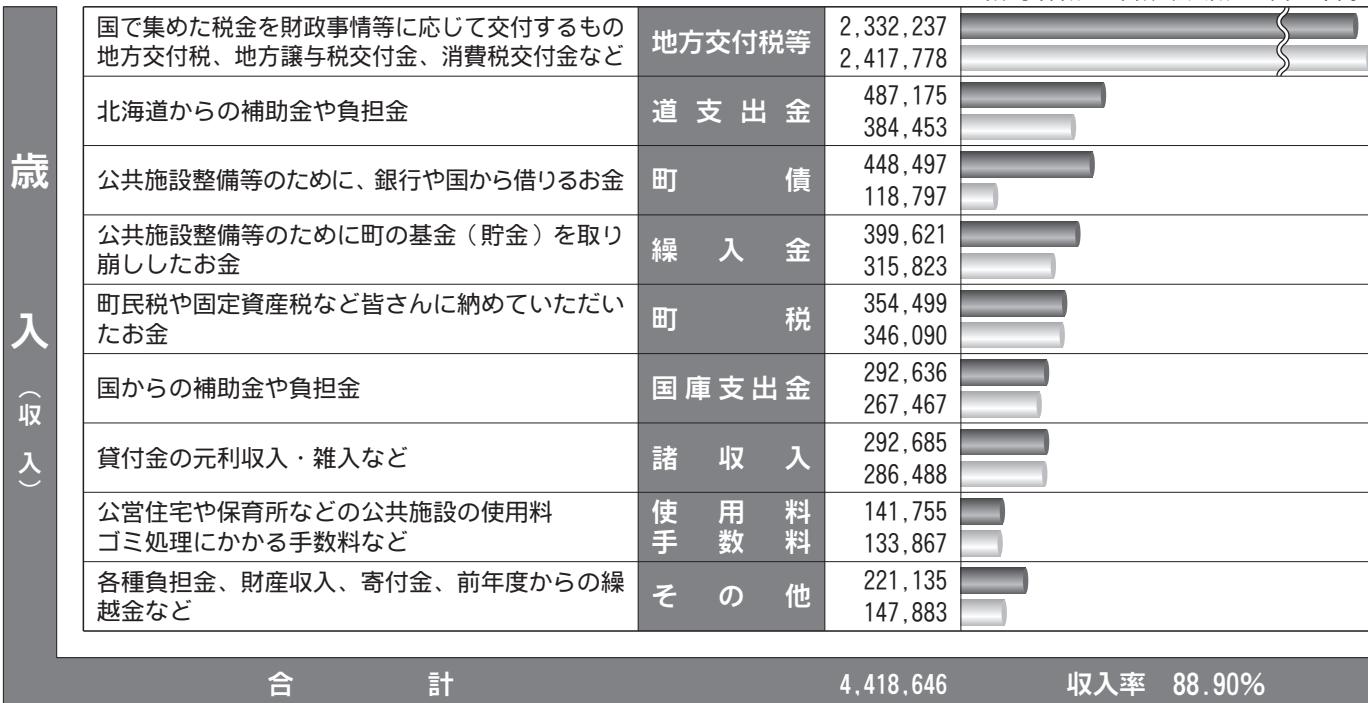
3月末に終了した事業の支払が4月になってから処理されたとしても、旧年度の会計で支払いされたことになります。

当該年度の決算については、出納整理期間終了後に確定するので、本書で報告している収入・支出額とは異なります。

平成29年度

財政事情説明書の作成及び公表に関する条例の規定により、町民の皆さんに、陸別町の財政状況に

一般会計 予算額 4,970,240千円



カメラ 3・4 スケッチ



4/2 陸別消防団（明河和夫団長）が消防庁長官表彰旗を受章し、明河団長が役場を訪れ町長に報告しました。長年にわたり災害の防除と消防力の強化に努めてきたことが評価されての表彰です。



3/14 ふれあい昼食交流会が保健センターで開かれ、健保持に役立つ運動「歩まねっと」を体験しました。約30人が参加し、歌を歌いながら手と足と一緒に動かしてステップも踏んだりし、楽しみながら頑張りました。



4/4 今年度転入した教職員の着任式が役場大会議室で行われました。写真左から田町成淳教諭（陸中）、松本勝弘教頭（陸中）、日笠竜一教諭（陸中）、鈴木啓太教諭（陸小）、松田克宏事務主任（陸中）、加藤和昭事務主任（陸小）、千本智久教諭（陸小）、内山建教諭（陸中）、平林優希教諭（陸小）、山田征洋教諭（陸中）、大塚祐季教諭（陸小）



3/17 陸別リコーダーアンサンブルクラブの第9回定期演奏会がタウンホールで開催されました。今年一年の活動を振り返りながら、素晴らしい演奏を披露しました。



4/9 勝石橋建設（石橋堂裕社長）が地域貢献活動の一環として登下校時の通学路等の巡回パトロールを実施しました。石橋社長は「十勝管内でも通学中の交通事故や不審者の目撃情報を耳にする。この巡回も今年で5年目となるが、今後も継続して未然に事件、事故の防止に協力したい」と語りました。



3/28 今年度、第7回目となる「ほっとカフェ」がぶらっと内ぶらっと広場で開催されました。今回は健康講座に福祉用器具の展示会。参加者は実際に器具を触れて熱心に説明を聞いていました。

カメラ 4 スケッチ



4/18 町内のグループホーム「あいの里」で現在暮らす、佐久間コウさんが100歳の誕生日を迎え、町長より敬老お祝い金が手渡されました。コウさんは1918年美幌町生まれ。



4/9 昨年度、英語指導助手として活躍したモハマド・フセインさんが退任され、挨拶に役場を訪れました。モーさんは「カナダに帰っても陸別のことは忘れません。必ずまた陸別に来ます」と挨拶されました。



4/20 新栄緑化㈱（山田雄介社長）が、毎年恒例としている町道墓参道路の清掃活動を行いました。この清掃活動は、同社が地域貢献活動の一環として実施しているもので、今回で7度目。作業員8人が道路脇の落葉や、冬に散布した焼砂を集めました。



4/10 平成30年度陸別地区林野火災予消防対策協議会がタウンホールで開かれ、45人が出席しました。同協議会は関係機関や企業が連携し、林野火災の対策を協議する場として毎年開催されています。



また、出発式では、陸別町商工会の石橋強会長が、「昨年は皆さまのご協力のおかげで、りくべつ鉄道は10周年を迎えることができました。最近は、外国人の観光客も増えてきていますので、その対策を行っていきたい」とあいさつ。その後、関係者や営業開始を待っていた入場者を乗せて、最初の体験列車が出発しました。



りくべつ鉄道の今年の営業は、10月29日までとなっています。

11年目の運行開始

4月28日 ふるさと銀河線りくべつ鉄道の今シーズンの営業が開始されました。

この日は、安全祈願祭と出発式が行われ、関係者など32人が今年で11年目となる運行の安全を祈願しました。

英語指導助手

モーニングルーム

No.12
最終回

陸別の皆さん、ありがとうございます！

こんばんは。モーです。これが最後の「モーニング」になりました。

まずは皆さんへ「ありがとうございます」と言いたいです。ボクを助けてくれた陸別中学校の先生方、ベストを貢献してくれた中学生のみなさん、いつも助けてくれ、おぱりしい仕事をしてくれた教育委員会のみなさん、ボクに優しくしてくれた町民のみなさん、送別会を開いてくれたPTAのみなさんに感謝します、そして特に英会話教室に参加してくれたみなさんにとっても感謝します。毎週教室に来ててくれて、僕もやる気満々で臨むことができました。

今年はおぱりしい年でした。この思

い出をこれからも大事にしていきたいです。誰かがボクに日本での生活について聞いてきたら、いつも「陸別の町が美しい」と言います。このへん

をカナダに持ち帰つて、頑張のうと思つてこま。

ここでは、たゞさん食べたし、たゞさんいろいろなお酒を飲み（たぶん飲みすぎ）、たゞやんの人とお話ししました。新しい友達ができるとき、日本の食べ物を食べたとき、日本のお酒を飲んだとき、いつも感謝してきました。

将来、また陸別を訪問したいと思ってます。この陸別に住むことができるとしても幸せでした。陸別を去ることはとても寂しいです。これから、この町のみなさんやこの町が恋しくなると思います。みなさんにとても感謝したいです。

次のボクの人生は、この町で経験したことと同じくらい素晴らしいものであるよつ願つてこま。

みなさん本当に

ありがとうございます！

一期一会

（H・マド・フセイシ）



◇一般図書

祝葬

…

久坂部

羊

罪の名前

…

木原音瀬

…

伊兼源太郎

…

安生

…

吉野源三郎

…

西 加奈子

…

原 リョウ

…

辻村 深月

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

2018 オーロラ杯 ミニバレー交流大会



160歳未満の部で優勝した「おりべ」



160歳以上の部で優勝した「Only One」

4月1日 2018オーロラ
杯ミニバレー交流大会（陸別
町体育連盟主催）が陸別中学
校体育館で開催されました。

今大会には、北見市など管
外4市町村から4チーム、十
勝管内からは地元陸別をはじ
め足寄町など9町から 16チー
ムが参加。20チームが160
歳未満の部と160歳以上の部
に分かれて熱戦を繰り広げ
ました。

試合の結果、160歳未満
の部では、「おりべ」（王幌町）、

160歳以上の部では「Only One」
（陸別町）が優勝となりました。
上位入賞チームは、次のと
おり。

160歳未満の部

優勝 おりべ（王幌町）
準優勝 絆（上士幌町）
第3位 ジョージア（鹿追町）

160歳以上の部

優勝 Only One（陸別町）
準優勝 足寄明球会（足寄町）
第3位 球遊会（本別町）

「近くに住む8代の両親。投資信託や株の売買をして暮らしている。家計管理は若い頃から母がしてきた。父は90代後半になり先日、認知症の認定を受け介護1。母も物忘れや勘違いが増えてきて要介護2。そもそも資産運用も手仕舞いの時期ではないかと思う。ケイマン諸島籍の投資信託、運用状況を調べて欲しい…」という内容でした。

友人の「両親に学生時代にすごいぶんの世話になりました。90代で「」健在とはすばらしいのですが、資産運用はそもそもワタツアの時期かと思います。契約している投資信託の運用状況を調べてみました。

田建ての外国投資信託、毎月分配型。平成20年からは分配金ゼロの状況です。毎月受け取ってきた配当金は自分で預けたお金を取り崩してのものでした。投資信託は持つてただけで諸経費もかかります。原資はどんどん減りしていく状況でした。友人には国民生活センターのホームページを見るよう伝えました。「投資信託に関する情報」が1月31日付で出ています。

契約当事者は60歳以上が8割。契約金額の平均は1千万円を超えていました。元本割れすると思わなかつた…という相談が多いです。説明があつても契約する消費者については十分でなく、誤解・勘違いからのトラブルが起きています。これから時代は、自分の生き方についた資産運用が必要です。投資信託は元本保証ではない。リスクや仕組みも複雑。契約は慎重にしたいと思います。

消費生活相談室から ～かみちやんです～

第61回

消費生活
専門相談員

上村正子

★お父さんお母さん知っていますか 小中高生の契約トラブル
子どもたちの契約トラブルが増えています。現状と特徴、対処法についての
学習会を企画しました。講師に音更町から専門相談員の大渕泰子さんをお招き
します。個別相談も可能です。
5月24日に開催します。詳しくは、役場産業振興課までご連絡下さい。

消費生活専門相談員による相談窓口は、月2回開設しています。
5月の開設日は10日と24日です。

<5月>

陸別町の子育て支援情報

【問合せ先】
保健福祉センター ☎27-8001

日	曜日	行 事 等	子 育 て 支 援 関 係	担 当
1	火	こどもの日（保育所）		
2	水			
3	木	憲法記念日		
4	金	みどりの日		
5	土	こどもの日		
6	日			
7	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
8	火			
9	水	畠おこし（予定）（保育所）		
10	木		親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
11	金			
12	土			
13	日			
14	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
15	火			
16	水	避難訓練（保育所）		
17	木		親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）、妊婦・乳幼児相談・離乳食試食会（保健センター）	保健福祉センター
18	金	春の遠足（保育所）※雨天の場合25日へ順延	春の遠足（子育て支援センター）※雨天の場合25日へ順延	子育て支援センター
19	土			
20	日			
21	月	2計測	自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
22	火			
23	水	交通安全教室（こぐまクラブ）		
24	木		親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
25	金			
26	土			
27	日			
28	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
29	火			
30	水			
31	木	おたんじょう会（保育所）	親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）、おたんじょう会	保健福祉センター

※自由あそび（月曜日）・親子リズムあそび（木曜日）は午前中の開催です。

◇子育て支援センターから◇

○乳幼児とその保護者が自由に利用することができる「子育て親子ひろば」を開設しています。

子どもたちの交流はもちろん、お父さん・お母さんの子育て情報を得る機会に、是非ご利用ください。

日時：毎週 月～金曜日 午前 9 時 30 分から 場所：保健センター内（トレーニング室の隣）

○妊婦・乳幼児相談は、歯科相談にも対応します。（歯科衛生士常駐）

歯や歯並びのことご相談がありましたらお気軽に声をかけてください。

ASHORO

足寄から

開町110年記念

第37回足寄ふるさと花まつり

春の訪れを感じながら、家族や友人と焼き肉を食べて楽しいひとときを過ごしませんか。

皆さんのお越しをお待ちしています。

日 時 5月27日(日)

午前9時45分～

場 所 足寄町役場横駐車場

内 容 町民ステージショー、丸太切り競争、カマス挙げ大会、あゆみちゃんワフワドーム、コロッケ美味しく食べる選手権、焼肉用七輪貸し出し など

詳 細 足寄町役場経済課商工観光・エネルギー担当 ☎25-2141 内線251

HONBETSU

本別から

「ほんべつ健康ウイーク2018」を開催します

本別町教育委員会では、運動の実践により健康な心と身体を養う活動強化週間として、5月28日（月）～6月3日（日）の期間、「ほんべつ健康ウイーク2018」を開催します。期間中は、体育施設の無料開放のほか、気軽に参加できるスポーツ大会などを実施いたします。大勢の皆さんの参加をお待ちしております。

期間中の主なイベント

- ・神居山と諏訪山に登ろう！
5月30日（水）午後1時30分～
道の駅ステラ★ほんべつ東側入口集合（要申込）
 - ・太陽の丘パークゴルフ大会
6月3日（日）午前9時～
太陽の丘パークゴルフ場（要申込）参加料1,500円
- ※他にも、町体協加盟団体などが各種大会や体験会などを行います。詳しくは町ホームページをご覧ください
- 問い合わせ 本別町体育内スポーツ担当 ☎22-2331



健康コーナー

238

☆春とストレス

春は、気候はもちろんのこと、新しい職場や新しい仲間、引越しなど変化の多い季節です。

気温の高低差に伴う体温調節や新しい環境での心の疲労など、いきなりの変化に順応することができず、体と心に過剰なストレスを抱えてしまいます。気がつかぬうちに、ストレスが強くなっています。このこともあり、注意が必要です。

こんな症状は

あつまわんか

- 不安や心配が頭を離れない
- 食欲がない、または過食してしまった

心のバランスを整へるには

- 生活リズムを整える



つー「起きる時間」「寝る時間」「朝食の食事の時間」です。これらの時間を、毎日なるべく同じ時間に行つよう心がけましょう。

1. 「起きる時間」「寝る時間」「朝食の食事の時間」です。これを週5時間に固定して心がけます。

2. 栄養も大事

私達がうれしい、悲しき感じられるのも、よく眠れないよくな、仕事上のミスを起こす

3. 休養をとる

休日には何もしない、のんびりした時間も必要です。仕事以外の時間も忙しく過ごさないように

4. 身体を温める

身体を温めないと、幸せホルモンの「セロトニン」や、やる気ホルモンの「ドーパミン」の分泌量がアップします。携帯できる温熱シートを活用したり、炭酸入浴で温浴効果を高めるなど積極的に温めましょう。

5. 気温に合わせて服装調節を

毎日の気温変化に身体を適応させるためには、衣類による体温調節が欠かせません。服装によって体感温度を調節することができます。

6. ぬるぬる湯で入浴を

就寝前にぬるめの湯を聴いたり、散歩をしたり、自分なりのリラック

ス法で休日を過へるしあう。

【担当】
保健福祉センター
保健師 前田智美

7. 日光を浴びる

朝起きたら、晴れの日はもわんと、曇りでも雨でもカーテンを開けて、日光を浴びましょう。体内時計のスイッチが入り、身体が整います。

春は新しいスタートの季節です。生活に気を付けて元気に過ごしましょう。

8. ぬるぬる湯で入浴を

就寝前にぬるめの湯を聴いたり、散歩をしたり、自分なりのリラックス法で休日を過へるしあう。

9. ぬるぬる湯で入浴を

就寝前にぬるめの湯を聴いたり、散歩をしたり、自分なりのリラックス法で休日を過へるしあう。



情報 INFORMATION

保育ママ利用助成制度

町内に居住する、仕事などの理由でお子さんをご家庭で保育することができない場合に、保育ママを利用している児童の保護者に対し、保育料の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る制度です。

1. 保育ママを利用できるお子さん

- ・町内に居住する、2歳未満のお子さんで、親の就労等により、保育することが困難であると認められた場合に限られます。
- ・町内に居住する、満2歳から小学校入学前のお子さんで、陸別保育所の保育時間外においても、保護者または同居の親族等による保育が受けられないお子さんに限られます。

2. 助成金額

保育ママを利用している児童の保護者に助成金を支払います。助成額は、月額保育料の2分の1以内の額です。(月額4万円上限)

※助成金の交付を受けるようとする方は、事前に申請書の提出が必要です。(申請用紙は、保健福祉センターにおいてお受け取り下さい。)

3. 留意事項

- ・町は、保育ママの保育者のあっせんは行っておりません。
- ・町は、保育内容に関する調整や事故等の責任は負いませんので、保育ママと十分に協議を行って下さい。

※保育中の事故等の発生に備えて、保育ママ(預かる側)は必ず賠償保険に加入して頂きます。よって、申請をする際は、賠償保険に加入していることを証明できる書類〔領収書等(コピー可)〕を添付願います。

なお、賠償保険会社の選択は個人の判断となります。が、どこの保険会社に入ったらよいか分からぬ方は、保健福祉センターまでご連絡願います。

- ・保育ママとの月額料金については、個々の契約となります。お子さんの保育時間・保育内容(食事代・おむつ代等)によって保育料はそれぞれ変わってきます。よって、月額保育料を決める際は、保育ママと保育内容について十分ご確認願います。

問い合わせ先 保健福祉センター ☎27-8001

B型肝炎起訴帯広説明会

開催日時 平成30年6月23日(土) 13時30分～
開催場所 とかちプラザ会議室304

参加をご希望の方は、事前の予約は不要ですので、直接会場へお越し下さい。また参加費は無料です。

説明会・起訴に関するお問い合わせ

弁護士 倉本和宜 ☎050-3786-1570

出産子育て支援祝金の支給

町から出産子育て支援祝金を対象者に支給します。

1. 交付要件

交付を受けることができる方は、出生児の父若しくは母その他実際に出生児を養育する方が該当します。次の事項全てに該当することが必要ですので、ご確認ください。

- (1) 保護者が出生児の出生日前から陸別町の住民基本台帳による住民登録をし、生活の本拠を有している方
- (2) 戸籍法(昭和22年法律第224号)に定められた出生届が受理された方
- (3) 保護者が町税等を滞納していない方

2. 祝金の額

- | | |
|--------|-------|
| ・第1子 | 20万円 |
| ・第2子 | 30万円 |
| ・第3子 | 50万円 |
| ・第4子以降 | 100万円 |

3. 支給方法

第1子から第3子までの祝金は、出産時に10万円を支給します。

第4子以降の祝金は、出産時に20万円を支給します。

1年目以後は、第1子から第3子までは、該当出生児の誕生日(休日の場合は翌日)に10万円ずつ支給します。第4子以降は、誕生日(休日の場合は翌日)に20万円ずつ分割で支給します。

ただし、1年目以後の支給額の50%は、陸別町商工会が発行する「商品券」で支給します。

問い合わせ先 保健福祉センター

☎27-8001

全国一斉 特設人権相談所

法務省では、人権擁護委員法が施行された6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、特設人権相談所を開設して地域住民の皆さまのご相談をお受けします。

開設日時 6月1日(金)

午後1時00分～3時00分

相談会場 役場第一会議室

人権擁護委員 平林暁仁、児玉将機

有名業者名を騙った 架空請求詐欺にご注意！

本年3月、陸別町に居住する方の携帯電話宛てに、有名なインターネット通販販売サイト「アマゾン」を名乗って、「起訴費用を電子マネーで支払って欲しい」という内容の電子メールが届きました。

実際に電子マネーを購入しましたが、相手とのやり取りの中で不審を抱き、警察に相談したことで架空請求であることが分かり、架空請求業者に貴重な財産を奪われずに済みました！

町民の方は身近な出来事として「自分は大丈夫」と思い込まずに、怪しいメール、ハガキ、電話が来た際には、返信したりお金振り込む前に必ず警察に相談して下さい。

本別警察署陸別駐在所 ☎ 27-2151

平成30年度 調理師試験

試験の日時 平成30年8月22日（水）
午後1時30分から午後4時
まで

試験地 帯広市
(会場は受験票により通知する)

受験資格 学校教育法第57条に規定するものであって、多数人に対して飲食物を調理して供与する寄宿舎、学校、病院等の施設又は飲食店営業、魚介類販売業、そぞい製造業に掲げる営業において、平成30年5月25日までに2年以上調理の業務に従事した者

願書受付期間 平成30年5月14日（月）
から平成30年5月25日（金）まで

受験願書の配付 平成30年4月2日（月）
から配付

問い合わせ先
北海道帯広保健所企画総務課企画係
☎ 0155-27-8638

自動車税の納期限は5月31日です 納期内に納めましょう

自動車税の納税についてのご相談は
十勝総合振興局地域政策課納税課
☎ 0155-27-8533（直通）

新規採用職員の紹介（4月1日付）



総務課 管財防災担当

主事補 松野 拓海

今年度から採用となった松野拓海と申します。小学校2年生から高校3年生まで野球をやってました。野球で培った忍耐力と集中力を活かして、一つ一つの仕事に向き合って、熱心に取り組んでいきたいと思いますので、よろしくお願ひします。
〈帯広市出身〉



保健福祉センター 福祉担当

主事補 印牧稜人

今年度から採用された印牧稜人です。隣町である陸別町には知人や祖母がいることもあり、親しみのある町です。私は第2の故郷として、陸別町のために頑張っていきます。仕事も分からることばかりですが、できることから頑張っていきます。よろしくお願いします。
〈足寄町出身〉



教育委員会 管理担当

主事 水嶋由希子

今年度から採用の水嶋由希子です。江別にある大学へ進学し、主に教育について学んできました。隣町の置戸町出身であり陸別での生活は初めてですが、毎日を新鮮な気持ちで、また、町の皆様に助けていただきながら過ごしています。不慣れではありますが様々な業務を早く覚え、陸別町に貢献していくよう頑張りますのでよろしくお願い致します。
〈置戸町出身〉

北海道社会教育委員の公募について

北海道教育委員会では、より広く道民の意見等を社会教育の振興施策に反映させるため、次のとおり北海道社会教育委員を公募いたします。詳細は、「北海道社会教育委員公募要領」をご参照ください。

1. 公募する委員の数 2人以内
2. 応募できる方 次のいずれにも該当する方が応募できます。
 - (1) 道内に居住し、選任時（平成30年7月15日）現在、満20歳以上の方
 - (2) 社会教育に関心を持ち、具体的な活動をされている方
 - (3) 年間3回程度開催する会議に出席できる方
 - (4) 国又は地方公共団体の職員（道職員であった者を含む）以外の方
3. 応募方法
 - (1) 提出していただくもの
 - ア 応募用紙
 - イ 小論文 論文題「地域住民の主体的な参画による持続可能な地域づくりに社会教育がどのように貢献すべきか」
上記論文題について、あなたの考えを800字以内（400字詰め原稿用紙2枚以内）で述べてください。
 - (2) 提出期限 平成30年5月31日（木）（必着）
4. 問合せ・申込先 北海道教育庁生涯学習推進局生涯学習課社会教育・読書推進グループ ☎ 060-8544 札幌市中央区北3条西7丁目
☎ 011-231-4111（内線35-521） FAX 011-232-2236

情報 INFORMATION

先天性風しん症候群予防のため 抗体検査料と予防接種費用を助成します

町では、妊娠を希望する女性等を対象に風しん抗体検査料及び予防接種費用を助成します。

風疹抗体検査

対象者 町に住所を有する方でいずれかの項目に該当する方

- ①妊娠を希望する検査日現在19歳～40歳未満の女性
- ②上記①の配偶者
- ③妊婦の配偶者

ただし、「過去に2回の風しん予防接種を受けている」「過去に風しんと判断されたことがある」方は除きます。

風疹予防接種

対象者 町に住所を有する方でいずれかの項目に該当する方

- ①上記の抗体検査で抗体が不十分と判断された方
- ②上記以外に既に抗体検査等を受け、抗体が不十分と判断された上記

①、②、③に該当する方（抗体価を確認したいので、できる限り検査データーをご持参下さい）

実施期間 平成30年4月2日～平成31年3月29日

委託医療機関 陸別町国保閑寛斎診療所

料金 無料

申し込み 陸別町保健福祉センター 保健指導担当
☎ 0156-27-8001

その他、風疹予防接種については、町外の医療機関で接種する場合も助成します。希望の場合は、事前に上記まで連絡して下さい。

不育症治療費助成事業

町では、不育症の検査及び治療を受けている方の経済的負担の軽減を図るために、治療費の一部を助成します。

不育症治療費助成事業とは

北海道不育症治療費助成事業の助成を受けたご夫婦を対象に、1回の検査・治療につき10万円を限度に、道の助成を補完して助成する事業です。

- ・道の助成については帯広保健所子ども保健推進課子ども未来係（☎ 0155-27-8704）までお問い合わせください。
- ・利用には、いくつかの要件が必要です。詳しくは、陸別町保健福祉センター保健指導担当（☎ 0156-27-8001）までお気軽にお問い合わせ下さい。（個人情報は保護されます）

特定不妊治療費助成について

町では、不妊治療を行っている町民の経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成します。

1. 助成対象者

「北海道特定不妊治療費助成事業」による助成の決定を受けた方で、陸別町に1年以上住所を有する方。

2. 助成の内容

- ・助成金額は、1回あたり15万円を上限とする。ただし、治療にかかる費用から、北海道が助成する額を差し引いた額が15万円に満たない場合は、その額を助成する。
- ・平成28年度以降に新規で特定不妊治療の助成を受ける場合において、当該助成に係わる治療期間の初日における妻の年齢が40歳未満であるときは、年間助成回数については制限しない。ただし、通算助成回数は43歳になるまでに6回とする。（平成28年度以前に助成を受けたことのある方はお問い合わせ下さい）
- ・特定不妊治療に至る過程の一環として、精子を精巣又は精巣上体から採取するための手術（男性不妊治療）を行った場合は、15万円まで助成する。

3. 申請方法

申請を希望する方は、「陸別町特定不妊治療費助成金交付申請書」と、北海道に提出した以下の書類の写しを添付の上、保健福祉センター保健指導担当に提出して下さい。

なお、この申請は北海道が交付を決定した日から起算して3ヵ月以内に行って下さい。

【添付の書類】

- ・特定不妊治療費助成事業申請書・特定不妊治療費助成事業受診等証明書・住民票（記載事項が省略されていないもの）・ご夫婦の前年の所得額を証明する書類・治療に係わる領収書

※陸別町特定不妊治療費助成金交付申請書は保健福祉センター保健指導担当の窓口に備え付けています。

お問い合わせ 保健福祉センター 保健指導担当

☎ 27-8001

平成30年度 狩猟免許試験

主な日時・場所

- ①平成30年7月1日（日）午前9時から
- ②平成30年12月2日（日）午前9時から
- ①・②ともに会場は十勝合同庁舎（帯広市）

試験の種別

①及び②は、網猟免許、わな猟免許、第一種銃猟免許及び第二種銃猟免許更新及び狩猟免許試験につきましては、他会場での受講も可能です。

受付期間等の詳細につきましてはお問い合わせ下さい。

問合せ 十勝総合振興局保健環境部 環境生活課自然環境係 ☎ 0155-26-9028（直通）

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ジェネリック薬品の利用について～

■ ジェネリック医薬品の利用について

- 医療機関で処方される薬には、新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）があります。
- ジェネリック医薬品の処方を希望される方は、医師や薬剤師にその旨を伝えるか、医療機関や薬局の窓口に「希望カード」を提示することによりお願いすることができます。
- 「希望カード」が必要な方は陸別町役場町民課国保・衛生担当までお問い合わせください。

◆ 効き目・安全性について

ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果・効能を持ち、厚生労働省の基準を満たしている安全なお薬です。

※ご希望される場合は、必ず主治医や薬剤師によく相談しましょう。

◆ 価格について

ジェネリック医薬品を利用すると、お薬代が安くなります。薬によって異なりますが、新薬より3割以上、中には5割以上安くなるものもあります。

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合
〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階
☎ 011-290-5601

陸別町役場
町民課 国保・衛生担当
☎ 0156-27-2141

株石橋建設から町に パトロール車1台が寄贈

株石橋建設（石橋堂裕社長）から町にパトロール車1台が寄贈され、町長より石橋社長に感謝状が手渡されました。

車両は建設課に配備され、道路や河川などの施設パトロール等に使用されます。



「薬用植物栽培マニュアル2018」を作成

平成26年度から町が実施してきた薬用植物の研究栽培の管理記録等を基に栽培方法、栽培技術などを整理した「薬用植物栽培マニュアル2018」を作成いたしました。

昨年のマニュアルの内容に新たなデータや知見を追記し、さらに付録には中医学・薬膳的観点からの薬用植物や有効成分に関する情報も記載いたしました。このマニュアルは、役場総務課で閲覧することができます。

今後も引き続きデータの集積と解析を行い、より充実したマニュアルを作成していきます。

問合わせ 総務課企画財政室チャレンジプロジェクト担当

☎ 27-2141 内線215



銀河の森コテージ村からのお知らせ

〈4月20日現在 コテージ予約状況〉

予約は既にうまっている場合があります。最新の予約状況は直接コテージ村管理棟へご確認下さい。

○余裕あります ●満室です △予約が入っています ※予約はお早めにコテージ村管理棟へ(TEL 27-4040 FAX 27-4041)

5月	コテージ	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木								
	予約状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
6人用	○	△	●	●	●	●	△	△	△	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	△	●	△	△	○	○	○	△	●	●	△	△	○	○
10人用	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○

6月	コテージ	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土									
	予約状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
6人用	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	●	○	○	△	○	○	△	●
10人用	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●

町民のうごき

うふごえ	塩見心陽ちゃん	勇輝織姫さん	4・6 東1条1区
工藤澄晴くん	康孝さん	4・6 共栄第1	
けっこん	(谷本佑太さん 大平沙紀さん)	4・1 新町2区 新町2区	
おくやみ	荒昌子さん 武井榮司さん	68歳 92歳	3・29 共栄第1 4・13 新町1区

運転免許更新時講習日程

月	会場名	種類	日	曜日	時刻	月	会場名	種類	日	曜日	時刻
5月	本別中央公民館	一般	9	水	10:00	6月	本別中央公民館	一般	6	水	10:00
		優良	9	水	11:30			優良	6	水	11:30
		初回違反	9	水	13:00			違反	20	水	10:00
	足寄町民センター	優良	23	水	10:00		足寄町民センター	優良	14	木	14:00
	一般	17	木	14:00	一般	14	木	15:00			

※本別警察署で更新手続きを済ませてから受講して下さい。

町の人口・世帯数 30.3.31

人口 2,392人 (-46)
 男 1,202人 (-24)
 女 1,190人 (-22)
 世帯数 1,318戸 (-20)

友好町民の会 223人 (前年同月比 +3人)

ホームページアドレス <https://www.rikubetsu.jp/>

5月1日現在
交通事故死ゼロ
1,320日

ストップ・ザ・交通事故 ~めざせ 安全で安心な北海道~

ご厚意 ご寄付ありがとうございます

陸別町へのご寄付
 ○丸茂哲也さん(北見市)から展示用としてガラス彫刻品4点が寄付されました。
 社会福祉協議会ボランティアセンター
 (愛情銀行)へのご寄付

○橋場道子さん(陸別町)からふるさと整備資金として10万円が寄付されました。
 ○小野康夫さん(千葉県)からふるさと整備資金として1万円が寄付されました。

とき 午前9時スタート
 入場料 無料
 ところ 陸別サーキット
 オフロードバトル 5月20日(日)

